



鹿折小学校学校安全だより

第7号

令和 2年 7月15日
担当 畠山 昭洋

気仙沼市「防災を考える日」7月のテーマ

「防災気象情報の役割」

防災タイム

毎月11日前後の業前時間に、防災についての学習を行っています。今月は津波が発生するメカニズムなどについて学級で学びました。

災害をきちんと知って、きちんと対策することが大切だと思います。

御家庭でもこの機会に、災害持ち出し袋の中身や避難経路の確認、いざというときの家族の集合場所などについて話し合い、災害への備えをしていただきたいと思います。

※気象庁から「大雨のときにどう逃げる」かを学ぶ教材がインターネット上に公開されています。参考になさってください。 <https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/jma-el/dounigeru.html>



新型コロナウイルス感染症

連日、感染者の増加に歯止めがかからない状況がニュースで報じられています。本校の子供たちの様子を見ると、手の洗い方や3密回避などが徹底できていない場面が見られることがあり、残念ながら気の緩みが出てきていると感ずることがあります。ウイルス根絶の兆しが見えずに先が見通せない状況ですが、子供たちには、命を守るためにやるべきことをきちんとさせたいと考えています。御家庭でもお声掛けをお願いいたします。

登下校について

①車の乗降について

雨の日は傘を差しているため視界が狭まる児童が多くいます。また、晴れの日よりも自動車の速度が出ていたり、一時停止しなかったりと、運転が荒くなるドライバーもいるようです。

登校時に、校門前の路上で停車して児童が乗降することで、後続車もそれにならうケースが多くなってきてしまいました。その横を車線変更して通る車が赤信号で急停止するケースもあります。児童の安全確保のために、西八幡公園を御利用いただきますようお願いいたします。児童の安全及び保護者の皆様の事故防止のために、今後もよろしくをお願いいたします。

②道路の横断について

下校時に、横断歩道のない場所での児童の横断が3件ありました。命に関わることで、当該のお子さんには厳しく指導しました。子供は周りが見えなくなって、危険であることを忘れて飛び出すことがあります。御家庭でも、命を守るために交通ルールを厳守するようお話してください。

